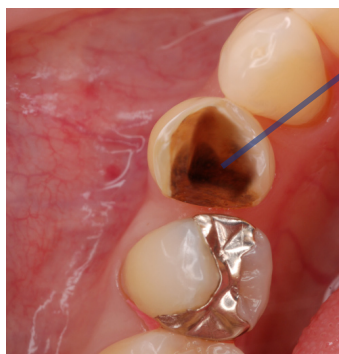


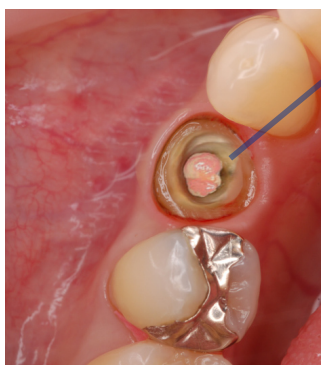
# コア（歯の土台）の治療

歯の根の治療は、深い虫歯などで歯の神経を取ったあとに神経が入っていた根をきれいにして、根の先まで薬を入れる処置です。被せ物の土台になるので、歯を残すためには最も大切な処置です。

きちんと歯の根の治療を行い、土台の選択をどうするかでこれから被せる差し歯の寿命が大きく変ることに繋がります。

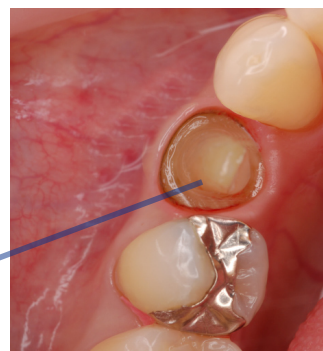


**step-1** 虫歯が進んでいます。



**step-2**

虫歯に汚染された歯の根と歯質を取り除きます。



**step-3**

新たな歯を入れるための土台を作ります。

歯の土台は外からは見えないため軽視されがちですが非常に重要な働きをしています。



きちんとした治療をしないと歯に被せ物をしてすぐに取りれてしまったり、残っている歯が割れてしまったりします。これらを防ぐために、人工の土台（コア）によって歯を補強する必要があります。そのような場合には、硬さや弾力性が天然歯に近い素材を使用しなければ、耐久性に劣ってしまいます。逆に丈夫で硬すぎるものを使用した場合、歯に強い負荷がかかり歯が割れてしまうことも考えられます。